

令和5年度事業報告

令和5年度においては、令和4年度第4回理事会で承認され、第106回総会に報告した事業計画及び収支予算に基づき、農事功績者の表彰、講演会・セミナーの開催、農業及び農村に関する調査研究、奨学金の貸与、会誌「農業」の刊行による情報普及等の事業を次のとおり実施した。なお、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の状況等に応じて、オンライン方式を活用するなど柔軟に対応した。

1 農事功績者表彰事業

(1) 令和5年度（第107回）農事功績者表彰

1) 推薦

令和5年6月1日、都道府県知事、(一社)全国農業改良普及支援協会会長ほか関係団体の長、国内及び北米南加の各支会会長に対して表彰候補者の推薦を依頼した。

これらに対して、都道府県知事から農事功労候補者55名(紫白綬有功章4名、緑白綬有功章51名)、北米南加支会会長から農事功労候補者1名(緑白綬有功章)、(一社)全国農業改良普及支援協会会長から農業改良普及功労候補者4名(緑白綬有功章)、(公社)農林水産・食品産業技術振興協会理事長から農業技術開発功労候補者1名(緑白綬有功章)、1グループ(名誉賞状)のほか本会功労候補者として本会会長から4名(紅白綬有功章)、合計66名の推薦があった。

2) 選考経過

① 令和5年9月13日、農事功績表彰者審査委員会を開催し、推薦のあった中の2名を除く64名(紫白綬有功章2名、緑白綬有功章58名(名誉賞状1団体を含む)、紅白綬有功章4名)を令和5年度農事功績表彰候補者として内定した。

その後、緑白綬有功章内定者1名から辞退の申し出があり63名となった。

② 10月12日、第3回理事会を開催し、農事功績者表彰審査委員会の審査結果などを報告し、63名を農事功績表彰者として決定した。

③ 10月31日、吉田会長、西郷副会長が総裁秋篠宮邸に赴き、表彰者決定までの経過、表彰者及び表彰理由等について、総裁秋篠宮皇嗣殿下にご高覧いただいた。

3) 表彰式の挙行

令和5年11月15日11時から、赤坂インターシティAIR「theAIR」において、総裁秋篠宮皇嗣殿下ご来臨の下、宮下一郎農林水産大臣などの来賓のご臨席をいただき、令和5年度(第107回)農事功績者表彰式を挙行し、上記63名に対して総裁殿下から表彰状及び章賞が親授された。

式典終了後、記念写真の撮影を行い、引き続き、農林水産省平形農産局長はじめ来賓、受章者ほか関係者による祝賀パーティーを開催した。祝賀パーティーに

において、総裁秋篠宮皇嗣殿下におかれては、受章者と親しくご歓談なされた。

4) 会誌「農業」臨時増刊号の作成・配付

推薦事由調書をもとに、農事功績表彰受章者の功績をとりまとめ、会誌「農業」の臨時増刊号として刊行し、受章者及び関係者に配布した。

(2) 総裁秋篠宮皇嗣殿下の農事功績表彰農家のご訪問

本会総裁秋篠宮皇嗣殿下におかれては、令和5年10月23日、埼玉県下を訪問され、令和4年度に緑白綬有功章（花き部門）を受章した川越市の山下徳弥・笑子御夫妻＜花壇苗・鉢物作経営＞、平成26年度に緑白綬有功章（畜産部門）を受章した桶川市の砂川富夫氏＜酪農経営＞並びに平成30年度紫白綬有功章を受章したさいたま市の若谷茂夫氏＜野菜作経営＞の農業経営状況をご視察にいられた。

また、昼食に併せて、平成29年度に緑白綬有功章（農産・特産部門）を受章した吉野誠一氏＜茶業経営＞、平成28年度に緑白綬有功章（複合部門）を受章した新井範氏＜観光農園複合経営＞並びに平成27年度に緑白綬有功章（野菜部門）を受章した大熊正道氏＜施設野菜作経営＞とご懇談なされた。

2 講演会・セミナー事業

(1) 中央農事講演会の開催

1) 春期中央農事講演会の開催

（一財）農林水産奨励会との共催による春期中央農事講演会を次のとおり開催した。

演 題：農研機構の現況とこれから

開催日：令和5年6月12日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンライン会議方式併用

講 師：久間 和生 氏（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 理事長）

出席者：約100名

結果の公表：会誌「農業」 令和5年10月号

2) 秋期中央農事講演会の開催

（一財）農林水産奨励会との共催による秋期中央農事講演会を次のとおり開催した。

演 題：近未来の農業・農村を考える：現場の挑戦に学びながら

開催日：令和5年11月22日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンライン会議方式併用

講 師：生源寺 眞一 氏（日本農業研究所）

出席者：約80名

結果の公表：会誌「農業」 令和6年5月号予定

(2) 農業懇話会の開催

(一財)農林水産奨励会との共催による農業懇話会を次のとおり開催した。

1) 第1回農業懇話会

話 題：儲かる農業都市ふかやの実現に向けた DEEP VALLEY アグリテック集積の取り組み

開催日：令和5年5月19日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンライン会議方式併用

講 師：福嶋 隆宏 氏(深谷市産業振興部産業ブランディング推進室室長補佐)

出席者：約60名

結果の公表：会誌「農業」 令和5年9月号

2) 第2回農業懇話会

話 題：「令和4年度食料・農業・農村白書」について

開催日：令和5年7月6日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンラインセミナー方式併用

講 師：牧之瀬泰志 氏(農林水産省 大臣官房広報評価課情報分析室長)

出席者：約210名

結果の公表：会誌「農業」 令和5年11月号

3) 第3回農業懇話会

話 題：農村政策としての農業集落排水事業のこれまでとこれから

開催日：令和5年9月21日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンラインセミナー方式併用

講 師：仲家 修一 氏(一社)地域環境資源センター 専務理事)

出席者：約50名

結果の公表：会誌「農業」 令和6年4月号

4) 第4回農業懇話会

話 題：「やさいバス」が目指す農業の流通改革と農を軸とした地域コミュニティの強化

開催日：令和5年11月29日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンラインセミナー方式併用

講 師：加藤 百合子 氏(株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役)

出席者：約50名

結果の公表：会誌「農業」 令和6年6月号予定

5) 第5回農業懇話会

話 題：畜産業の成長と家畜感染症との闘い～畜産業の未来にエールを送る～

開催日：令和6年1月19日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンラインセミナー方式併用

講 師：熊谷 法夫 氏(農林水産省大臣官房審議官(兼消費・安全局兼輸出・国際局))

出席者：約60名

結果の公表：会誌「農業」 令和6年7月号予定

6) 第6回農業懇話会

話 題：農作業事故の現状と農作業安全対策をめぐる動向

開催日：令和6年3月12日

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター及びオンラインセミナー方式併用

講 師：氣多 正 氏（（一社）日本農業機械化協会 技術顧問）

出席者：約50名

結果の公表：会誌「農業」 令和6年8月号予定

(3) 地域セミナーの開催

1) 栃木支会との共催

令和6年2月7日に令和5年度農事功績章受章祝賀会に併せて、地域セミナーを宇都宮市で開催した。

2) 秋田支会との共催

令和6年2月17日に令和6年度通常総会に併せて、地域セミナーを秋田市で開催した。

3 調査研究事業

(1) 農事功績者を囲む部門別座談会

令和4年度緑白綬有功章受章農家の経営の発展経過等を話題に、受章者、技術・経営・流通・行政等の専門家及び現地指導者による座談会を開催した。

1) 農産部門

期 日：令和5年6月30日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

佐々木 均・千賀子（宮城県仙台市）

（現地指導者）

高橋 晋太郎（仙台農業改良普及センター地域農業第一班技術主査）

（学識経験者）

佐々木昭博（座長、東京農業大学参与・客員教授、本会農芸委員）

西川 孝一（前（公財）日本特産農作物種苗協会理事長、本会農芸委員）

八巻 正（元農研機構理事）

東野 昭浩（農林水産省農産局穀物課長）

（本会）吉田会長、西郷副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和5年11月号

2) 畜産部門

期 日：令和5年7月26日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

木目澤 次男・久實子（福島県泉崎村）

（現地指導者）

佐藤 周（福島県県南農林事務所農業振興普及部部長）

（学識経験者）

林 良博（座長、(独)国立科学博物館顧問、本会理事・農芸委員長）

土肥 宏志（元農研機構理事兼畜産草地研究所長、本会農芸委員）

本郷 秀毅（(一社)日本乳業協会常務理事、本会農芸委員）

信戸 一利（農林水産省畜産局畜産振興課課長補佐(技術第2班担当)）

（本会）西郷副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和5年12月号

3) 花き部門

期 日：令和5年8月23日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

山下 徳弥・笑子（埼玉県川越市）

（現地指導者）

鈴木 知子（川越農林振興センター農業支援部技術普及担当 担当部長）

（学識経験者）

腰岡 政二（座長、(一財)日本花普及センター理事、本会農芸委員）

柴田 道夫（東京大学大学院農学生命科学研究科園芸学研究室名誉教授、本会農芸委員）

平田 隆明（株式会社フラワーオークションジャパン常務取締役）

小宮 英稔（農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室長）

（本会）吉田会長、西郷副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和6年1月号

4) 果樹部門

期 日：令和5年9月1日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

鶴田 和恵（奈良県五條市）

(現地指導者)

小走 善宣 (奈良県南部農林振興事務所農業振興課副主幹)

(学識経験者)

福元 將志 (元農研機構理事・果樹研究所所長、本会農芸委員)

村上ゆり子 (東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員)

徳田 博美 (名古屋大学大学院生命農学研究科教授)

仙波 徹 (農林水産省農産局地域対策官果樹・茶グループ長)

(本会) 吉田会長、西郷副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和6年2月号

5) 複合部門

期 日：令和5年9月4日

場 所：航空会館ビジネスフォーラム504会議室

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

深水 吉人・良子 (熊本県多良木町)

(現地指導者)

柴山 豊 (熊本県県南広域本部球磨地域振興局農林部農業普及・振興課地域農業支援班主幹)

(学識経験者)

生源寺眞一 ((公財) 日本農業研究所理事、本会理事・農芸委員)

望月 龍也 (前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員)

小巻 克巳 (元福島県農業総合センター所長、本会農芸委員)

佐藤 夏人 (農林水産省農産局穀物課長)

(本会) 吉田会長、西郷副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和6年3月号

6) 野菜部門

期 日：令和5年9月14日

場 所：本会会議室

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

中筋 博行 (大阪府富田林市)

(現地指導者)

畑中 啓佑 (大阪府南河内農と緑の総合事務所農の普及課副主査)

(学識経験者)

望月 龍也 (座長、前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員)

澤野 久美 (農研機構 NARO 開発戦略センター上級研究員)

佐藤 和憲 (東京農業大学国際食料情報学部アグリビジネス学科教授)

長峰 徹昭 (農林水産省農産局園芸作物課長)

(本会) 吉田会長、西郷副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和6年4月号予定

(2) 表彰農家訪問調査の実施

令和4年度に表彰された農家の技術、経営内容等を広く紹介することを目的に次のとおり実施した。

1) 果樹部門

期 日：令和5年6月12日～13日

訪問農家：笹原 恭治 氏（山形県村山市、オウトウ専作経営）

訪 問 者：長谷川 美典 氏（元農研機構理事・果樹研究所所長）
別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和5年9月号

2) 花き部門

期 日：令和5年6月20日

訪問農家：並木 一重 氏（東京都足立区、花壇苗・花き作経営）

訪 問 者：腰岡 政二 氏（(一財)日本花普及センター理事、本会農芸委員）
渡辺 且之（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和5年10月号

3) 畜産部門

期 日：令和5年7月20日

訪問農家：金子 憲永 氏（神奈川県藤沢市、養豚一貫・食肉加工販売経営）

訪 問 者：本郷 秀毅 氏（(一社)日本乳業協会常務理事、大日本農会農芸委員）
片山 信浩（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和5年12月号

4) 農産部門

期 日：令和5年8月16日～17日

訪問農家：飯塚 久雄 氏（青森県青森市、水稻専作経営）

訪 問 者：小巻 克巳 氏（前福島県農業研究センター所長、大日本農会農芸委員）
別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和6年2月号

5) 複合部門

期 日：令和5年8月21日～22日

訪問農家：木村 秀喜 氏（北海道厚沢部町、水稻・ネギ作複合経営）

訪 問 者：八巻 正 氏（元農研機構理事）
渡辺 且之（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和6年3月号

6) 野菜部門

期 日：令和5年12月12日～13日

訪問農家：水谷 一江 氏（愛知県豊橋市、施設イチゴ専作経営

訪 問 者：望月 龍也（前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員）
片山 信浩（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和6年5月号予定

(3) 大日本農会叢書10「新たな食用タンパク質の可能性－開発・利用の現状と課題の発刊

「食用タンパク質研究会」の検討内容を「大日本農会叢書」としてとりまとめ、令和5年4月10日に発刊し、役員、農芸委員等大日本農会関係者及び農林水産省等関係機関に配布した。また、ISBNコードを取得し、有償で販売することとし、会誌、日本農業新聞等を通じ広報し、直接販売及び全国官報販売協同組合を通じ委託販売を行った。

研究会委員等（敬称略・五十音順）

座長：林 良博（独）国立科学博物館顧問、農芸委員長

委員：石川 伸一 宮城大学食産業学群教授

大谷 敏郎（公財）日本植物調節剤研究会理事長、農芸委員

春見 隆文（一財）日本醤油技術センター理事長、農芸委員

佐本 将彦 茨城大学客員教授、不二製油グループ本社（株）未来創造研究所

オブザーバー：

古在 豊樹 農芸委員（園芸部門）

腰岡 政二 農芸委員（園芸部門）

西藤 久三 農芸委員（農と食・食文化部門）

諸岡 慶昇 農芸委員（農業・農村・教育部門）

(4) 大豆単収向上研究会の取りまとめ

令和6年3月19日、第5回目となる「大豆単収の向上に関する研究会」を開催し、最終的なとりまとめを行った。これまでの研究会での検討内容については会誌「農業」の臨時増刊号として令和6年度に取りまとめる予定。

4 奨学金貸与事業

奨学金制度により、東京農業大学学長から推薦のあった農学部学生2名に対し、令和5年6月に奨学金を貸与した。

また、日本農業経営大学校から推薦のあった学生1名に対し、令和5年11月に奨学金を貸与した。

5 情報普及事業

(1) 農業、農政、技術、経営等の動き、調査研究活動の成果、表彰農家の業績等を

内容とする会誌「農業」を、毎月約2,500部発行し会員等に配布した。

- (2) 会誌「農業」の内容の充実を図るため、令和5年4月17日に第1回編集委員会を、10月5日に第2回編集委員会を本会会議室において開催し、既刊の評価及び今後の編集方針・計画、記事の内容・構成等について検討を行った。

編集委員（敬称略・50音順）

小川 奎 元(公財)日本植物調節剤研究協会顧問
新部 昭夫 東京農業大学名誉教授
矢野 哲男 (一財)いも類振興会理事長
和栗 好邦 元日本農業新聞常勤監査役
(本会) 吉田会長、西郷副会長ほか

- (3) 会誌「農業」をデータベースに掲載する際、従来は発行号単位でしか検索ができなかったものを、記事単位で検索できるようにプログラムの改善を行い、令和2年度～4年度についてデータを整備した。運用については令和6年度中に実施予定。

6 農事奨励事業その他

(1) 支会活動関係

- 1) 令和5年6月29日、熊本支会の総会が熊本市内で開催された。
- 2) 令和5年7月27日、新潟支会の総会が新潟市内で開催された。
- 3) 令和5年7月31日、令和5年度岩手支会意見交換会が盛岡市内で開催され、本会吉田会長が出席、「大日本農会の活動と今後の農政について」を講演した。
なお、6月23日に総会（書面）が開催された。
- 4) 令和5年9月12日、熊本支会設立10周年記念式典が熊本市内で開催され、本会吉田会長が出席、祝辞を述べた。
- 5) 令和6年2月7日、栃木支会で令和5年度農事功績章受章祝賀会・地域セミナーが宇都宮市内で開催され、本会吉田会長が出席した。
なお、令和5年度総会は、令和6年4月11日に開催された。
- 6) 令和6年2月17日、秋田支会の総会・地域セミナーが秋田市内で開催され、本会吉田会長が出席、祝辞を述べた。
- 7) 令和6年2月28日、山形支会の総会が天童市内で開催された。

(2) 一般財団法人農林水産奨励会関係

1) 理事会・評議員会

- ① 令和5年6月8日、令和5年度第1回通常理事会が開催され、令和4年度事

業報告及び決算承認の件、公益目的支出計画実施報告書承認の件、令和5年度定時評議員会招集決議の件、職務執行状況報告の件等が審議され、原案どおり承認議決された。

② 令和5年6月23日、令和5年度定時評議員会及び第1回臨時理事会が開催され、評議員会においては令和4年度事業報告及び決算承認等の件、公益目的支出計画実施報告書報告の件、令和5年度事業計画及び収支予算報告の件、任期満了に伴う役員選任の件、評議員選任の件、基本設計の調整結果等報告の件等が審議され、原案どおり承認議決された。また、第1回臨時理事会においては任期満了に伴う役員選定の件、参与委嘱決議の件等が審議され、原案どおり承認議決された。

③ 令和6年3月25日、令和5年度第2回通常理事会が開催され、令和6年度事業計画及び収支予算承認の件、職務遂行状況報告の件、三会堂ビル解体工事の状況報告件等が審議され、原案どおり承認議決された。

2) 常務役員会

定例的に開催され、三会堂ビルの建替事業等重要事項が審議された。

(3) 東京農業大学関係

東京農業大学の令和5年度入学式が、4月2日同大学世田谷キャンパス、4月3日厚木キャンパスにおいて举行され、本会から吉田会長が出席した。

卒業式は、令和6年3月17日同大学オホーツクキャンパス、3月20日世田谷キャンパス、3月21日厚木キャンパスにおいて、それぞれ举行され、吉田会長が出席し、卒業論文等成績優秀な学生23名に対して、大日本農会賞を授与した。

(4) 伊勢神宮関係

令和5年4月4日、伊勢神宮神田祭場において執り行われた「下種祭」に東條事務局長が参列した。また、同年9月4日、同祭場で執り行われた「抜穂祭」に片山事務局長が参列した。

(5) 全国農業青年クラブ連絡協議会・全国指導農業士連絡協議会との連携

全国農業青年クラブ連絡協議会及び全国指導農業士連絡協議会の活動を支援するとともに、下記の会議の開催を支援した。

1) 全国農業青年クラブ連絡協議会

① 令和5年度通常総会

開催日：令和5年7月5日

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

② 第62回全国青年農業者会議

開催日：令和6年3月5日～6日

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

2) 全国指導農業士連絡協議会

- ① 令和5年度第2回役員会及び設立40周年記念式典実行委員会
開催日：令和5年6月29日
場 所：役員会議室
- ② 令和5年度第3回役員会及び農林水産省経営局幹部との意見交換会
開催日：令和5年9月27日
場 所：農林水産省地下共用第5会議室
- ③ 令和5年度第4回役員会及び農林水産省経営局幹部との意見交換会
開催日：令和5年12月12日
場 所：農林水産省共用第2会議室
- ④ 設立40周年記念・第45回指導農業士全国研究会及び総会
開催日：令和6年1月29日～30日
場 所：千代田区内幸町ホール

7 会務の報告

(1) 定時総会

令和5年5月26日、TKP新橋カンファレンスセンターにおいて、第106回総会（令和5年度定時総会）を開催し、次の議案を提案・報告し、審議の後それぞれ承認議決された。

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算に関する件
- 第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第3号議案 三会堂ビルの建替え工事及び諸手続きのスケジュールに関する件
- 第4号議案 その他

(2) 理事会

1) 第1回理事会

令和5年4月21日、航空会館会議室において、令和5年度第1回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算に関する件
- 第2号議案 特定費用準備資金の取崩し及び保有に関する件
- 第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第4号議案 第106回総会（令和4年度定時総会）の開催に関する件
- 第5号議案 三会堂ビルの建替え工事及び諸手続きのスケジュールについて
- 第6号議案 その他

2) 第2回理事会

令和5年6月30日、令和5年度第2回理事会を书面開催し、議案「重要な職員の任免に関する件」について承認議決された。

3) 第3回理事会

令和5年10月12日、航空会館会議室において、令和5年度第3回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和5年度農事功績表彰者の決定に関する件
- 第2号議案 令和5年度上半期事業報告及び収支予算執行状況に関する件
- 第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第4号議案 その他

4) 第4回理事会

令和6年3月27日、航空会館会議室において、令和5年度第4回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件
- 第2号議案 令和5年度下半期事業報告及び収支予算執行状況に関する件
- 第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第4号議案 その他

(3) 事業監査

令和5年4月18日、令和4年度事業報告、収支決算等について、木下良智監事及び福盛田共義監事による監事監査が本会会議室で実施され、適正と認められた。

(4) 顧問会議

令和5年10月20日、本会会議室において、顧問会議を開催し、令和5年度(第107回)農事功績者表彰者の決定等について説明し、意見交換を行なった。

(5) 定例会

毎週定時に定例会を開催し、当面の業務計画等の案件を討議した。新型コロナウイルス感染症対策として、テレワークの推進や、基本的な感染防止対策の徹底を継続して行った。

事業報告の附属明細書

該当なし

(参考)

本会の構成

令和6年3月31日現在

総裁・顧問・役員等

総裁	
顧問	5名
理事	14名
うち会長	1名
副会長兼常務理事	1名
副会長	1名
監事	2名
事務局	9名

会員

名誉会員	14名
正会員 (団体30、個人178名)	208名
賛助会員	857名
(団体9、個人480名、学生368名)	

公益社団法人大日本農会役員等

(令和6年3月31日現在・敬称略)

総裁	秋篠宮皇嗣殿下	
会長	吉田 岳志	顧問 亀若 誠
副会長	江口 文陽	進士五十八
副会長兼常務理事	西郷 正道	五月女昌巳
理事	岩淵 至正	合瀬 宏毅
	大杉 立	栗田幸太郎
	生源寺眞一	馬場 正
	林 良博	林田 直樹
	松尾 元	三輪睿太郎
	山本 祐司	
監事	木下 良智	福盛田共義

